



トップメッセージ



代表取締役社長 志鷹 新樹

4月30日に平成天皇が退位され、5月1日に今上陛下が即位され、元号も平成から令和に変わって新しい時代となりました。私は、昭和、平成の時代を過ごしてきました。時代によって、道徳意識や価値観などが変わってきたと感じています。時代を振り返ってみると、子だくさんで人口が多く、生活が大変だった時代から、いざなぎ景気と言われる高度経済成長時代、その後、バブル景気となり社会全体が好景気に沸きました。そしてバブルの絶頂期に昭和が終わりました。平成に入って間もなく総量規制や消費税などでバブルが崩壊し、失われた10年となってしまいました。さらにリーマン・ショックの発生で景気は低迷、構造改革や民主党政権時のデフレスパイラルによる平成不況、アベノミクスによる経済立て直しと続いてきたと思っています。平成元年に消費税3%を導入し、26年には8%に引き上げましたが、国家財政は税収だけでは賄えず、債務超過が続いており将来に暗い影を落としています。

平成7年には阪神淡路大震災、23年には東日本大震災が発生し、防災・減災のための国土強靱化が叫ばれるようになりました。また、東京オリンピック・パラリンピックが近いこともあって公共事業が盛んになっています。しかし、建設業者も他業種と同様少子高齢化の影響で担い手不足の状況です。このため、しばらくは忙しい時期が続くと思われます。

水五訓に、「自ら活動して他を動かし、障碍に遭いて激し、その勢力を100倍するは水なり、常に己の進路をもとめて止まざるは水なり」とあるように、率先垂範して周りの者を動かし、失敗しても立ち止まることなく、自ら考え努力することで道を切り拓き、幸せを求めて生きたいものです。明るい未来を夢見て、令和の時代を切り拓いて行きましょう。



土木部の清水拓海さん、辻井佑香さんが富士教育訓練センターでの2ヶ月間の研修を終えました。  
清水さん、辻井さん、お疲れさまでした！

新入社員紹介

中嶋 竜太郎(なかしま りゅうたろう)

【趣味・特技】 体を動かすこと・バドミントン  
・運転免許がなくご迷惑をおかけしますが、  
よろしくお願ひします。



よろしく  
お願ひします

富士教育訓練センターの研修を終えて  
清水 拓海  
まず、1月から3月までの2ヶ月間の研修を無事に終えたことが何よりです。また、研修で資格も多く取得できたので自分のスキルアップにもなりました。土木の基礎知識も多く教えて頂いたので、これから先に生かしていければと思います。研修では、他県から様々な人達が集まるので、色々刺激になることが多くあり、とても良い経験になりました。このような様々な経験をさせて頂き、有難う御座いました。

富士教育訓練センターの研修に参加して  
辻井 佑香  
富士教育訓練センターでの2ヶ月間は、大変良い経験となりました。測量やコンクリート、施工管理についての知識等、土木施工管理の基礎について学ぶことができたり、多くの資格を取得することができたりと、沢山の知識と技術を学ぶことができました。また、同じ年代で同じ1年目の同業者と交流を深めることもでき、お互いの経験や知識を共有することができました。今年度で2年目となりますが、この研修で得たものを活かして更に成長できるよう精進します。

5月22日(水)、23日(木)は  
全社員を対象とした社員研修会  
のため、臨時休業とします。  
期間中のお問い合わせの返信  
等は、5月24日(金)以降となり  
ます。  
関係の皆さまにはご迷惑をお  
かけしますが、よろしくお願い  
致します。



5月行事予定

- 11日(土) ~20日(月) 春の全国交通安全運動
- 17日(金) 会社全体会議
- 22日(水) ~23日(木) 全社員研修会

随時  
社内安全パトロール



◆創立67年記念式典◆

志鷹会館3階にて、創立記念式典並びに表彰式を行いました。社長は、「新年号を迎えるにあたり、将来を見据え、色んなチャンスを描みながら、良い時代にしていきたい。また、折からの人手不足を外国人材の登用に期待しながら、ネパールやブータンの仲間と手を携えて共に進んでいきたい。」と挨拶されました。表彰式は、永年勤続・優良従業員表彰・優良工事表彰として、5名が表彰されました。



- ・永年勤続  
志鷹 茂樹さん  
吉田 正樹さん
- ・優良従業員表彰  
嘉藤 拓弥さん
- ・優良工事表彰  
久保 伸一郎さん  
大黒 孝之さん



GENBA



【工事名】 神通川井田川・井田護岸災害復旧工事  
【工期】 平成30年7月26日~平成31年3月15日  
【発注者】 国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所  
【担当者】 現場代理人・監理技術者：村上 義裕  
現場技術者：嘉藤 拓弥、辻井佑香

本工事は、井田川の被災した護岸(延長35m)を復旧するための災害復旧工事でした。現場では、瀬替えの土量が多いうえ、土質が悪く、仮設工から苦勞しました。又、二度の台風や大雨等、天候にも振り回されましたが、発注者の方や協力会社のおかげで、無事故・無災害で施工を終えることが出来ました。

本工事に携わった皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



【着手前】



【完成】

リレーコーナー

土木部 清田 裕司

『飼い主の散歩』

特にこれといった趣味はありませんが、ここ数年前より、週末に近所の公園へ出向き犬と散歩をしています。犬も出かけるのを見越してか、真っ先に出動体制に入る姿を見ると愛おしく思えます。

公園に数年通っているおかげで沢山の犬友達も出来、ますます出かける様になりました。特に今年は雪も少なかったことで、1月中頃より公園デビューしています。

しばらくの時間ですが、良い癒しの時間を楽しんでいます。

